

トラウマと文化

異文化間比較の観点からみた

青年のストレスとレジリエンスの国際会議

2022年2月22日 | ヴィリニウス大学 - 広島大学

申込み

参加費無料

国際会議の概要

現在、青少年のメンタルヘルスの問題は国際的な課題となっています。このたび、この青少年のメンタルヘルスをテーマとした国際会議「トラウマと文化」をオンライン（Zoom）で開催することとなりました。メンタルヘルス分野で活躍する専門家たちはこれまで、青少年の健康的なアイデンティティを育む上で、メンタルヘルスの重要性と課題を提起してきました。特に近年は、青少年の大半が生活上のストレスやトラウマ的な体験にさらされていることが、多くの知見により示されてきました。そして、社会の変化、地球温暖化、あるいはパンデミックなどの国際的な問題は、青少年のメンタルヘルスへの負担を増大させる一因となっています。

この国際会議では、ドイツ、日本、リトアニアから専門家や第一線の心理学者が集まり、若者のメンタルヘルスに関する最新の理論的概念や先進的な研究方法論に基づいた最先端の知見を発表します。

この会議は、ヴィリニウス大学のE. Kazlauskas教授と広島大学の上手由香准教授を中心とした、両大学の臨床心理学者と発達心理学者による2年間の共同研究の成果から企画されたものです。この共同研究を通して、青少年の発達とメンタルヘルスに関するさまざまな独創的な洞察を得ることができました。ストレスやトラウマに対する心理的反応に関する異文化間比較研究は、ストレスフルな経験に対する正常な反応や、人が人生におけるトラウマ体験に対処するメカニズムを理解するために特に重要なものです。そしてこの研究プロジェクトにより得られた知見は、青年および成人形成期の若者のメンタルヘルスの支援に適したアセスメントツールの開発に貢献するものであるといえます。

共同研究「日本・リトアニアにおける青少年の複雑性PTSDとレジリエンスの国際比較研究」は日本学術振興会（JSPS）協定番号JPJSBP120204201、リトアニア研究会議（協定番号S-LBJ-20-2）の助成を受けて行われました。



参加をご希望の方は上記の「申込み」ボタンからオンラインでお申込みください。

会議の言語: 英語, 日本語 (同時通訳付き)

CONFERENCE
ORGANIZERS



CONFERENCE
PARTNERS



広島大学大学院人間社会科学研究科

お問い合わせ先: kamite@hiroshima-u.ac.jp

トラウマと文化 2022

異文化間比較の観点からみた

青年のストレスとレジリエンスの国際会議

ONLINE

2月22日 火曜日

9:30-10:00 EET
16:30-17:00 JST
※JST: 日本時間

開会

Languages(言語):



10:00-10:30 EET
17:00-17:30 JST

文化とメンタルヘルス
Jurgen Margraf 教授 (ドイツ)

10:30-10:50 EET
17:30-17:50 JST

文化的・歴史的文脈からみる日本の
トラウマ / 戦争・トラウマ・モダニ
ティ
上手由香 准教授 / 中村江里 准教授 (日本)

10:50-11:05 EET
17:50-18:05 JST

青年期と成人形成期：時間的枠組みと
アイデンティティ発達
杉村和美 教授 (日本)

11:05-11:20 EET
18:05-18:20 JST

日本およびリトアニアの青年における
トラウマとPTSD
Paulina Zelviene 博士 (リトアニア)

11:20-11:35 EET
18:20-18:35 JST

日本人青年におけるトラウマとアイデ
ンティティの内容の価値
日原尚吾 博士 (日本)

11:35-11:50 EET
18:35-18:50 JST

日本およびリトアニアの青年におけ
るトラウマ, PTSD, アイデンティティ
Inga Truskauskaitė 博士 (リトアニア)

11:50-12:00 EET
18:50-19:00 JST

討論 / 閉会